

ひとり情シスのIです。

本日は Windows とは直接関係ない話題で、地質調査報告書のデータ整理を受託してやるところがあるようです。

柱状図データ整理サービス ソイルソーシング

<https://soilsourcing.com/>

柱状図と、室内土質試験結果と、地層区分を書いたファイルを送れば、以下のものを作ってくれるそうです。

- ・柱状図記事抜粋
- ・地点情報
- ・層序表
- ・地層情報
- ・N 値情報
- ・貫入量曲線
- ・地盤種別計算

あとオプションで粒径加積曲線も作ってくれるそうです。

上のアドレスをクリックしていただければわかりますが、ヒストグラムもきれいです。Excel でやろうとすると、結構技がいります。こういう報告書に使用するグラフは、弊社もそうですが、昔 Excel 職人が作成して、代々受け継がれたテンプレートがあり、多少の見栄えの修正はするものの、それをずっと使っていることがあります。

気になる料金は 5000 円+税だそうです。これだけ安いと、もはや、データ整理だけの人材は要らなくなりそうな感じです。。。

上記の会社は、Python 使いの方がいるようで、ライブラリには matplotlib を使っているようです。ということは、弊社もこういうサービスを作れば飯のタネになるかなとも思いました。

その前に技術者を確保するのが大変そうですが。

それでは、また明日。(I)